



H コマンド

この章では、H で始まる Cisco NX-OS マルチキャスト ルーティング コマンドについて説明します。

hardware proxy layer-3 replication rebalance-mode

複製用にハードウェア プロキシ レイヤ 3 マルチキャスト バランスモードを設定するには、**hardware proxy layer-3 replication rebalance-mode** コマンドを使用します。この機能をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

hardware proxy layer-3 replication rebalance-mode {auto | manual}

no hardware proxy layer-3 replication rebalance-mode {auto | manual}

構文の説明

auto	使用可能なレプリケータ上で VLAN インターフェイスを自動的に再分配することを指定します。
manual	コマンドライン インターフェイス (CLI) を使用して、使用可能レプリケータ上で VLAN インターフェイスを手動で再分配することを指定します。

デフォルト

手動

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

サポートされるユーザ ロール

network-admin
vdc-admin

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、F1 シリーズ モジュールまたは M1 シリーズ モジュールを含む Cisco Nexus 7000 シリーズ シャーシだけに適用されます。このコマンドは、FabricPath またはイーサネット インターフェイスを使用している場合に適用されます。



(注)

システムはシャーシの M シリーズ モジュールで使用可能なプロキシルーティング インターフェイス間で、すべてのレイヤ 3 ルーティング トラフィックの負荷を自動的に分散します。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、使用可能なレプリケータ上で VLAN インターフェイスを自動的に再バランスする例を示します。

```
switch(config)# hardware proxy layer-3 replication rebalance-mode auto
switch(config)#
```

次に、CLI を使用して、使用可能レプリケータ上で VLAN インターフェイスを手動で再バランスする例を示します。

```
switch(config)# hardware proxy layer-3 replication rebalance-mode manual  
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
<code>show hardware proxy layer-3 detail</code>	プロキシ レイヤ 3 機能の詳細な情報を表示します。

hardware proxy layer-3 replication

N7K-M シリーズ モジュールの特定のモジュールと物理インターフェイスを、N7K-F シリーズ モジュールでレイヤ 3 マルチキャスト パケットの出力レプリケーション用のプロキシルーティングを提供するように設定するには、**hardware proxy layer-3 replication** コマンドを使用します。ユーザ設定を削除され、仮想デバイス コンテキスト (VDC) のすべての M シリーズ モジュールを出力レプリケーションで使用するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
hardware proxy layer-3 replication {exclude | use} {interface ethernet slot/port | module slot-number} [module-type f1]
```

```
no hardware proxy layer-3 replication
```

構文の説明

exclude	使用できるメンバーをすべて指定します。
use	メンバーを指定します。
interface	インターフェイスを指定します。
ethernet	イーサネット インターフェイスを指定します。
slot/port	スロットまたはポート番号。有効範囲は 1 ~ 253 です。
module	モジュールを指定します。
slot-number	スロット番号。有効な範囲は 1 ~ 18 です。
module-type f1	(任意) プロキシ レイヤ 3 複製を実行するモジュールのタイプを指定します。

デフォルト

なし

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

サポートされるユーザ ロール

network-admin
vdc-admin

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、F1 シリーズ モジュールまたは M1 シリーズ モジュールを含む Cisco Nexus 7000 シリーズ シャーシだけに適用されます。このコマンドは、FabricPath またはイーサネット インターフェイスを使用している場合に適用されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、サービス グループのタイムアウトを秒単位で設定する例を示します。

```
switch(config)# hardware proxy layer-3 replication exclude interface ethernet 2/1-16,  
ethernet 3/1, ethernet 4/1-2  
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show hardware proxy layer-3 detail	プロキシ レイヤ 3 機能の詳細な情報を表示します。

hardware proxy layer-3 replication trigger rebalance

すべてのプロキシルーティング マルチ キャスト レプリケーション インターフェイス間でワнтаイトロード バランシングをトリガーするには、**hardware proxy layer-3 replication trigger rebalance** コマンドを使用します。

hardware proxy layer-3 replication trigger rebalance

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

デフォルト

手動

コマンド モード

EXEC モード

サポートされるユーザロール

network-admin
vdc-admin

コマンド履歴

リリース	変更箇所
5.1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、F1 シリーズ モジュールまたは M1 シリーズ モジュールを含む Cisco Nexus 7000 シリーズ シャーシだけに適用されます。このコマンドは、FabricPath またはイーサネット インターフェイスを使用している場合に適用されます。

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

例

次に、プロキシルーティング レプリケーション インターフェイス間のロード バランシングを設定する例を示します。

```
switch# hardware proxy layer-3 replication trigger rebalance
switch#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show hardware proxy layer-3 detail	プロキシ レイヤ 3 機能の詳細な情報を表示します。

